

ダリア「NAMAHA GE®MOMO」及び「NAMAHA GE®アバンギャルド」は宮崎県の冬春開花作型に適する

両品種は収量性に優れ、切り花長が長く、露心花の発生が少ない

背景・目的

- 宮崎県は、ダリアの有利販売を目的に、秋田県と連携して秋田県育成ダリアNAMAHA GE®シリーズのリレー出荷に取り組んでいます。新たに育成された品種の本県での適性は不明です。
- 本試験では新品種「NAMAHA GE®MOMO」と「NAMAHA GE®アバンギャルド」について、宮崎県の冬春開花作型における適性を確認しました。

成果の内容

「NAMAHA GE®MOMO」(以下、「N.MOMO」)

- 挿し芽36日後の発根率は100%と高く、発根性に優れます。
- 開花時期は1番花が11月上旬、2番花が1月下旬、3番花が4月上旬で、4月末までに15.4本が収穫できます。
- 花色は濃紫ピンクで、切り花長が長く、気温の高い時期でも伸長します。露心花の発生は少なく、1番花で6.7%発生するものの、2番花と3番花では発生しません。



(写真1)：「N.MOMO」

「NAMAHA GE®アバンギャルド」(以下、「N.アバンギャルド」)

- 挿し芽36日後の発根率が33%と低いため、6週間以上の育苗期間が必要となります。
- 開花時期は1番花が11月中旬、2番花が2月上旬、3番花が4月上旬で、4月末までに14.5本が収穫できます。
- 花色は稀少性のある濃紫赤で、切り花長が長く、気温の高い時期でも伸長します。露心花の発生は少なく、3番花で2.6%発生するものの、1番花と2番花では発生しません。



(写真2)：「N.アバンギャルド」

(表1)：1番花の切り花品質

品種名	花色(RHS カラーチャート)	切花長 (cm)	節数 (節)	60cm調整重 (g)	最大花径 (cm)	露心花率
N.MOMO	68B	137.8 ± 21.5 ²	9 ± 1	55 ± 10	11.8 ± 1.5	6.7%
N.アバンギャルド	54A	158.2 ± 25.5	10 ± 1	55 ± 12	13.0 ± 1.2	0.0%
かまくら	155C	61.2 ± 8.6	7 ± 1	35 ± 10	8.4 ± 1.0	71.0%
ミツチャン	N74A	110.4 ± 25.0	10 ± 1	40 ± 13	8.0 ± 0.9	23.3%
黒蝶	187A	83.5 ± 15.5	8 ± 1	47 ± 12	14.8 ± 2.4	0.0%

² 平均値±標準偏差

成果の活用方法(又は期待される効果)

- 収益性の高いダリア品種の導入につながります。
- 普及対象地域 中部地区

留意点

- 「N.アバンギャルド」は発根性が低いため、十分な育苗期間をとる必要があります。
- ダリアは市場ニーズの変化が大きいため、導入に際しては事前取引先や実需者等と協議することが望ましいです。

関連研究成果カード：2025年度整理番号17

関連事業名：戦略花きにおける安定生産技術開発事業(県単)

研究期間：2024年度